

営業地区内お取引先企業の

景気動向調査レポート

No.35 [2024年10～12月期]

調査要領

- 調査時期 2024年12月上旬
- 調査対象期間 2024年10月～12月期(第3四半期)実績
2025年1月～3月期(第4四半期)予想
- 調査対象先 当金庫取引先 509先
- 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地)

- ①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- ②姫路地域 … 姫路市
- ③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
- ④全営業地区 … ①、②、③の合計

業種別調査集計地域

- A 東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- B 姫路地域 … 姫路市
- C 全営業地区 … 上記④と同様の地域

※ 朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていません。

■ 調査方法 渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法 D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の割合と、「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差に基づき、景気の方角を判断する指数

調査依頼先および回答状況

	依頼先数	回答数	回答率
製造業	184	179	97.3%
サービス業 ※	77	75	97.4%
不動産業	30	30	100.0%
小売業	66	66	100.0%
卸売業	49	48	98.0%
建設業	103	100	97.1%
合計	509	498	97.8%

※ サービス業の内訳は飲食業、生活関連サービス業、医療・福祉事業などです。また、集計上「運送業」をサービス業に含めております。

営業地区内の景気概況と主要D.I.

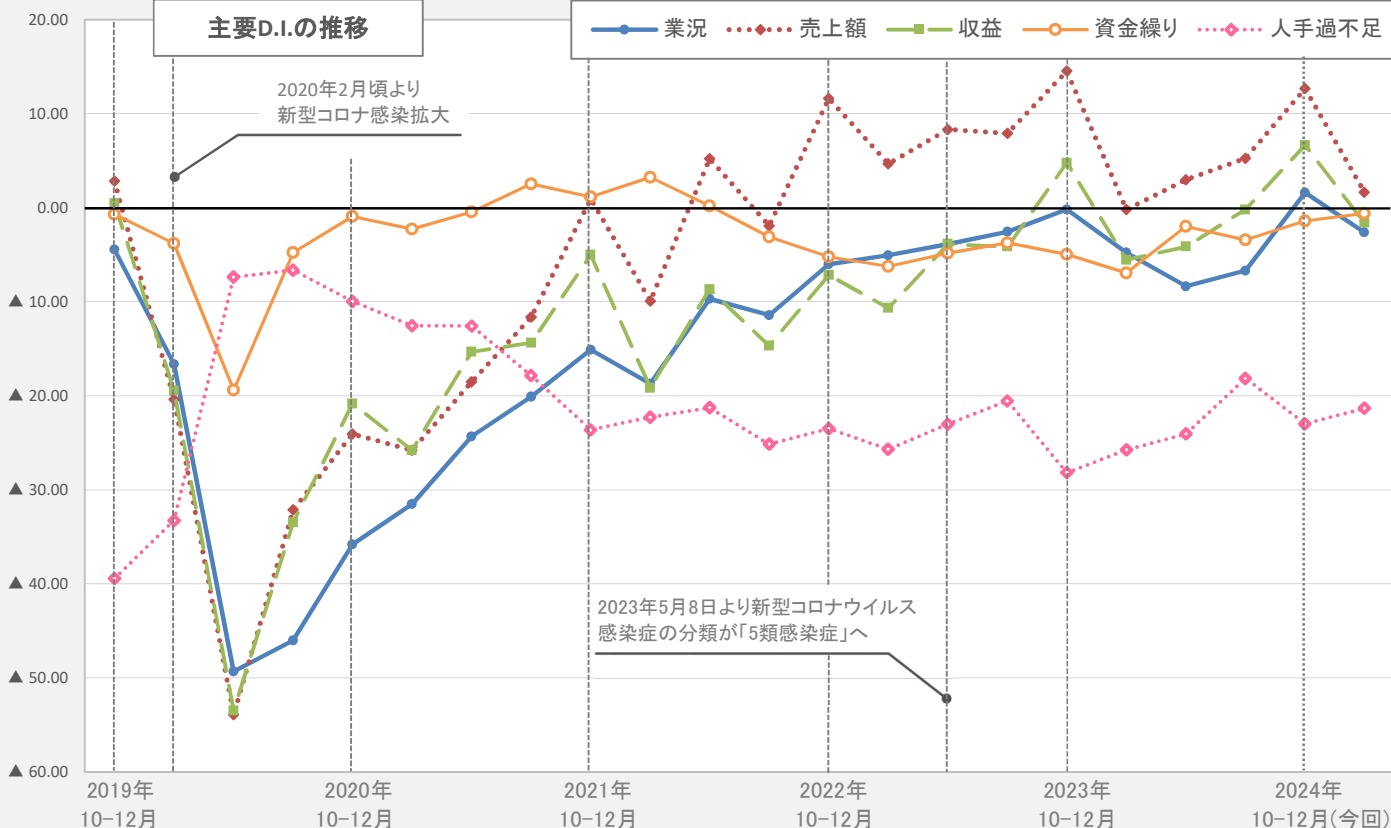
今期の全地域・全業種における業況D.I.は1.61と前期から8.30ポイント上昇し、プラス域となっています。売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.は前期より上昇、売上額D.I.は3期連続でプラス域を維持しています。人手過不足D.I.は前期より低下しています。来期は業況D.I.・売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.と人手過不足D.I.はマイナス域ながら若干上昇する予想となっています。

全体の業況D.I.では、2019年4月以来初となるプラス域を記録しました。

しかし、第4四半期には業況D.I.、売上高D.I.、収益D.I.は低下する予想とされており、続く特別調査「2025年(令和7年)の経営見通し」の回答でも、「自社の業況見通し」において「普通」「やや悪い」との回答が多くなっています。特に製造業・卸売業は原材料・商品価格の高止まりが厳しく、価格転嫁も進めにくいことが響いているようです。円安、米国動向、経済政策等の先行き不透明感が強いことから、地域の経営者も自社の今後の業況を予想しづらい状況が垣間見えます。

D.I.	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
業況	▲ 6.69	1.61	↑	▲ 2.62	↓
売上額	5.24	12.68	↑	1.62	↓
収益	▲ 0.20	6.65	↑	▲ 1.62	↓
資金繰り	▲ 3.42	▲ 1.41	↑	▲ 0.60	↑
人手過不足	▲ 18.15	▲ 22.98	↓	▲ 21.33	↑

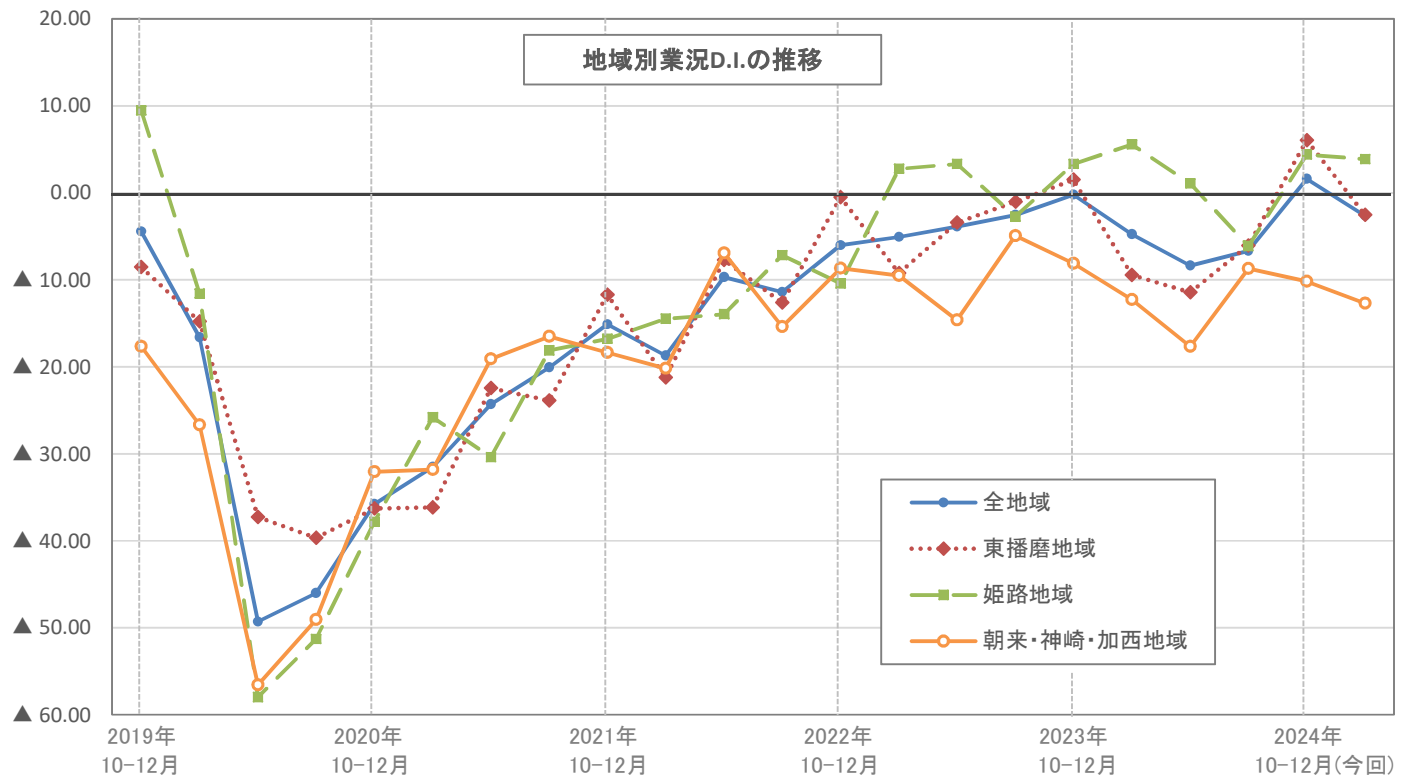
主要D.I.の推移



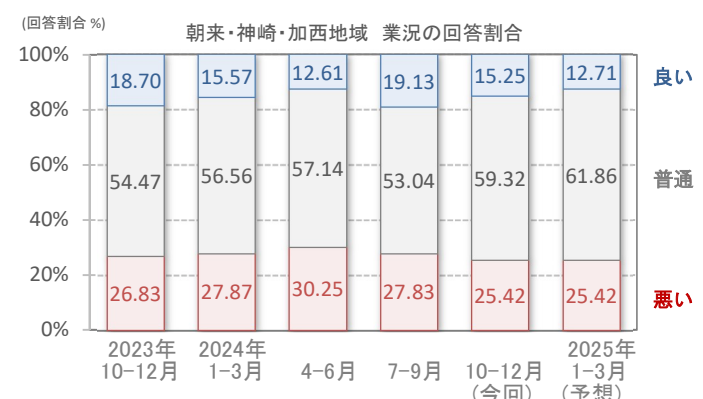
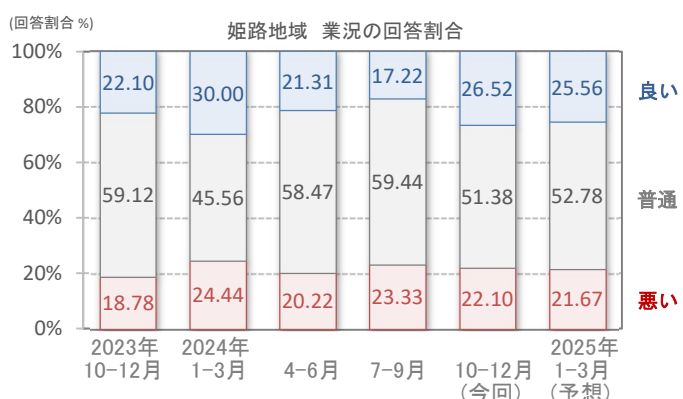
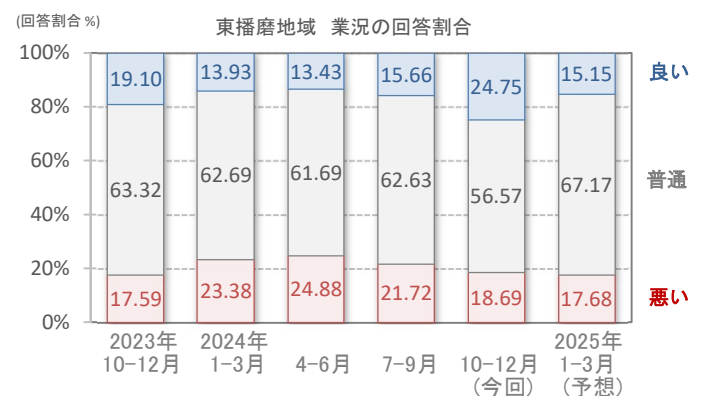
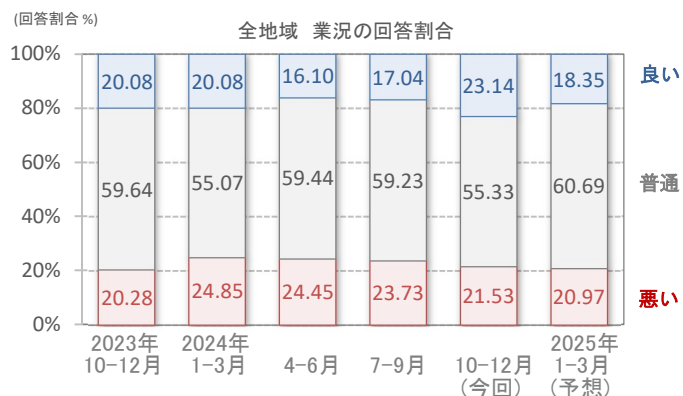
営業地区内地域別業況D.I.

今期の地域別業況は、東播磨地域が 6.06 と 12.12 ポイント上昇、姫路地域が 4.42 と 10.53 ポイント上昇、朝来・神崎・加西地域は▲10.17 と 1.47 ポイント低下しています。来期は全地域・各地域とも低下する予想となっています。

地域	(回答数)	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
全地域	498	▲ 6.69	1.61	↑	▲ 2.62	↓
東播磨地域	198	▲ 6.06	6.06	↑	▲ 2.53	↓
姫路地域	181	▲ 6.11	4.42	↑	3.89	↓
朝来・神崎・加西地域	119	▲ 8.70	▲ 10.17	↓	▲ 12.71	↓



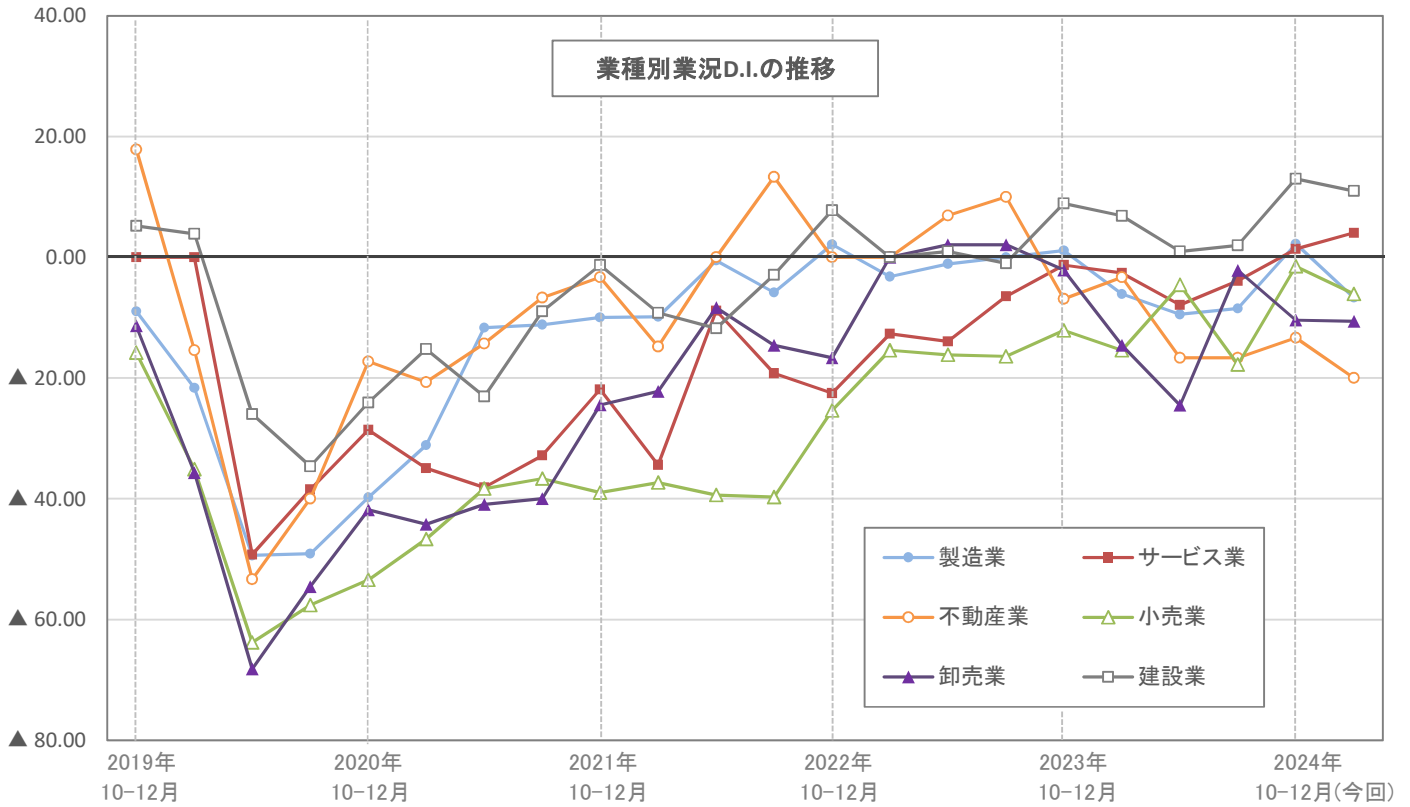
地域別業況D.I.の回答割合



営業地区内業種別業況D.I.

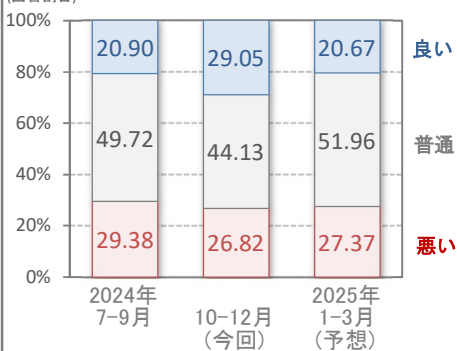
業種別では、製造業・サービス業・不動産業・小売業・建設業が前期から上昇し、卸売業は低下しています。来期は、サービス業が上昇、製造業・不動産業・小売業・卸売業・建設業が低下する予想となっています。

業種	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
製造業	▲ 8.47	2.23	↑	▲ 6.70	↓
サービス業	▲ 3.90	1.35	↑	4.05	↑
不動産業	▲ 16.67	▲ 13.33	↑	▲ 20.00	↓
小売業	▲ 17.74	▲ 1.52	↑	▲ 6.06	↓
卸売業	▲ 2.13	▲ 10.42	↓	▲ 10.64	↓
建設業	2.00	13.00	↑	11.00	↓

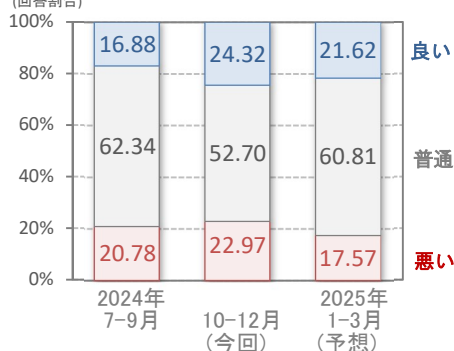


業種別業況D.I.の回答割合

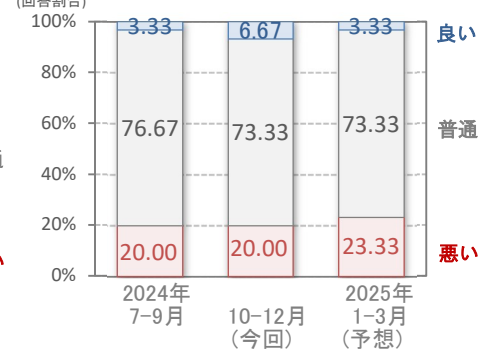
製造業 業況回答割合



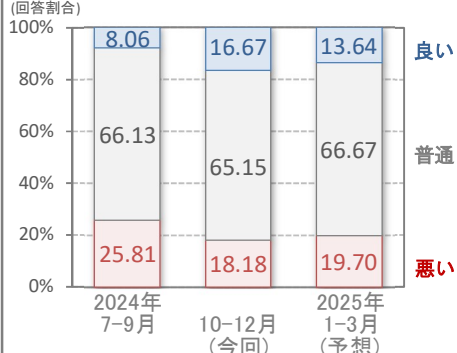
サービス業 業況回答割合



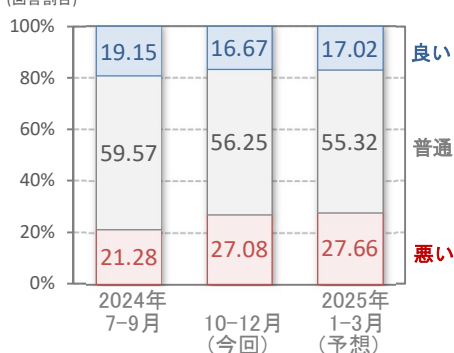
不動産業 業況回答割合



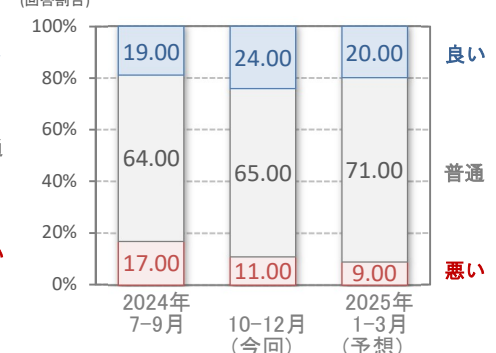
小売業 業況回答割合

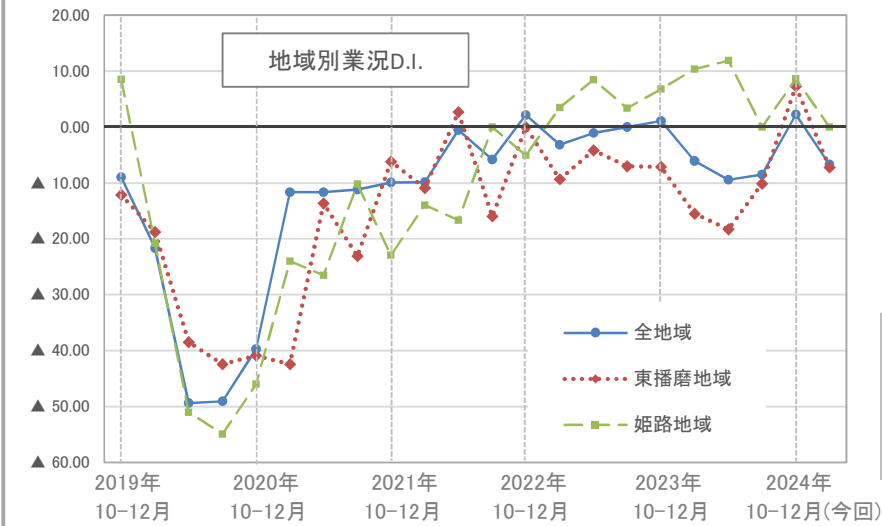


卸売業 業況回答割合



建設業 業況回答割合

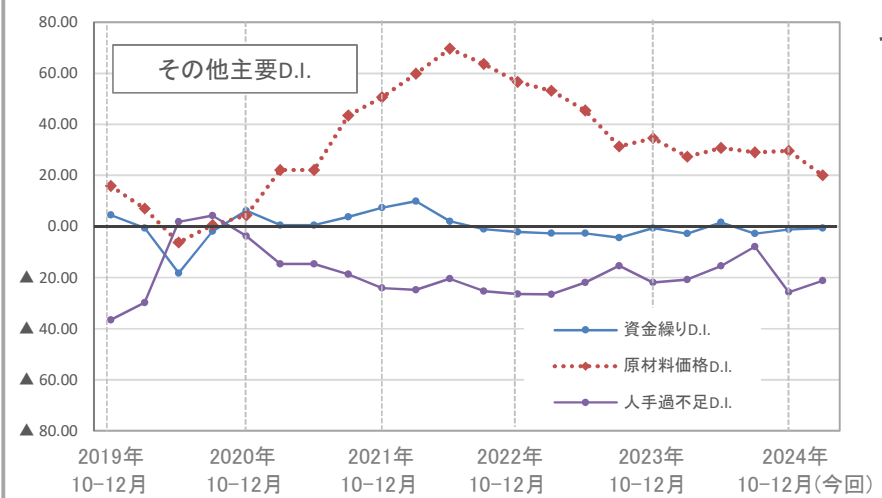




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 2.23 と前期から 10.70 ポイント上昇、東播磨地域は 7.25 と 17.39 ポイント上昇、姫路地域は 8.62 と 8.62 ポイント上昇し、全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてがプラス域となっています。来期は全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてが低下する予想となっています。

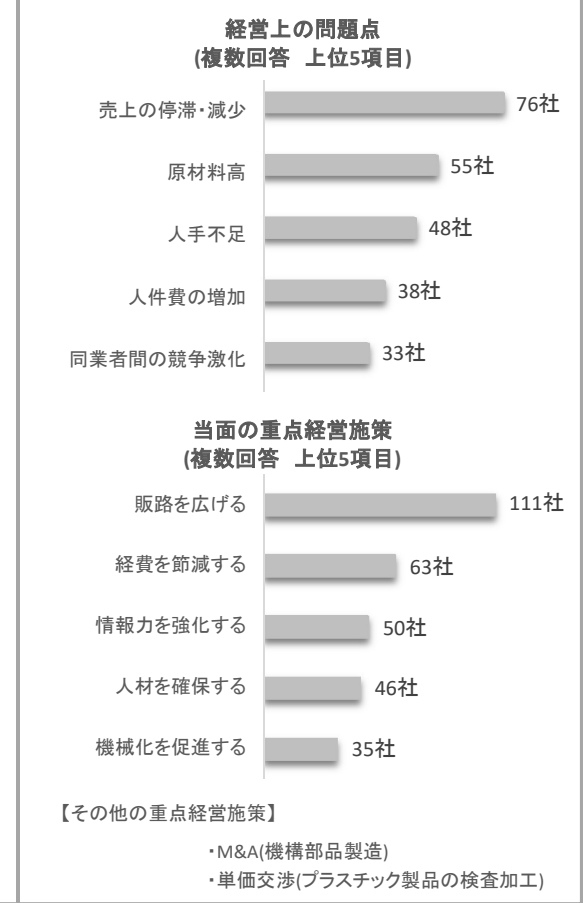
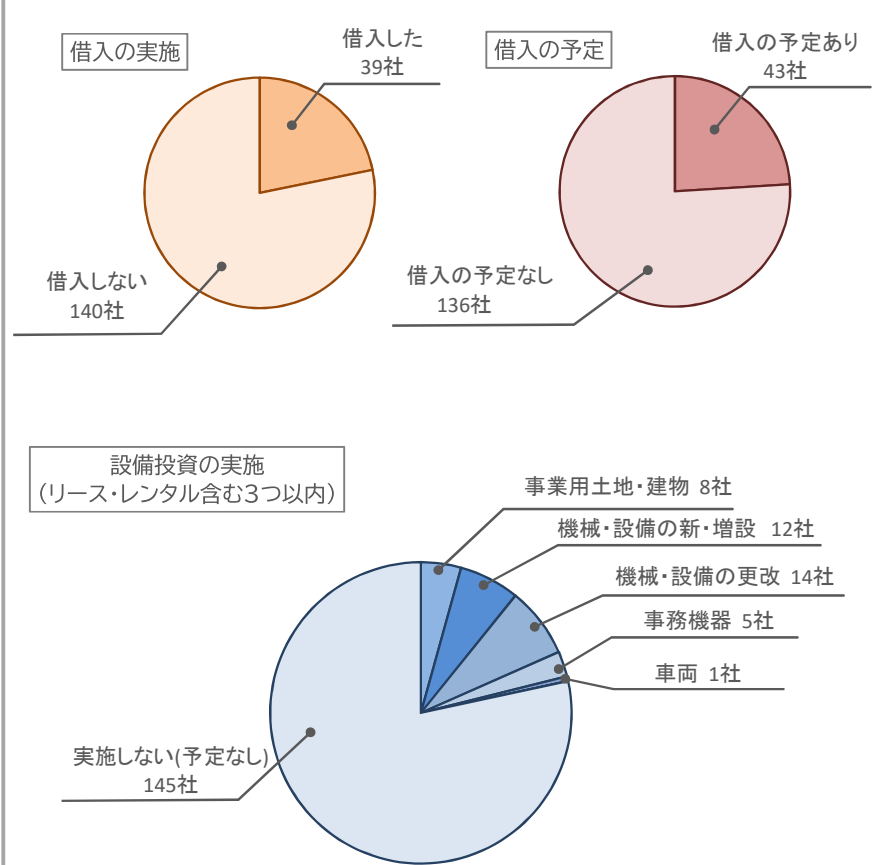
地域	(回答数)	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	179	▲ 8.47	2.23	↑	▲ 6.70	↓
東播磨地域	69	▲ 10.14	7.25	↑	▲ 7.25	↓
姫路地域	58	0.00	8.62	↑	0.00	↓

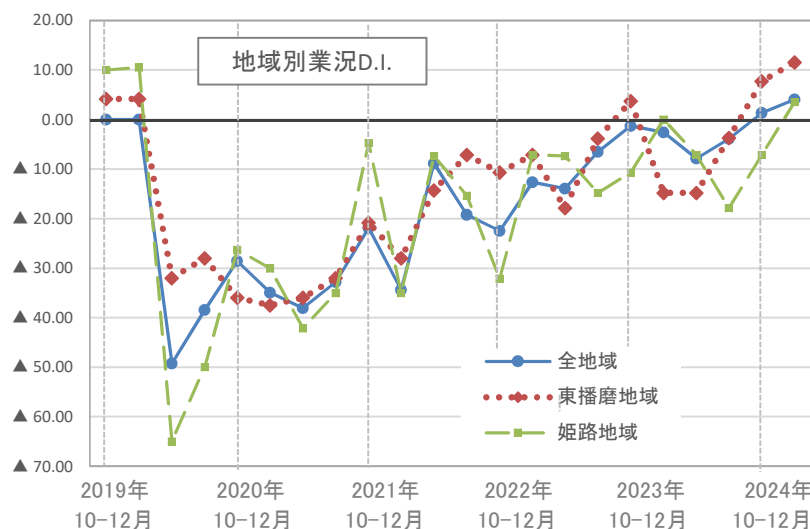


その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・原材料価格D.I.が上昇、人手過不足D.I.は低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・原材料価格D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は上昇する予想となっています。

D.I.	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	5.06	14.53	↑	0.00	↓
収益	▲ 2.79	7.87	↑	▲ 0.56	↓
資金繰り	▲ 2.79	▲ 1.12	↑	▲ 0.56	↑
人手過不足	▲ 7.82	▲ 25.70	↓	▲ 21.23	↑
原材料価格	29.05	29.61	↑	20.11	↓

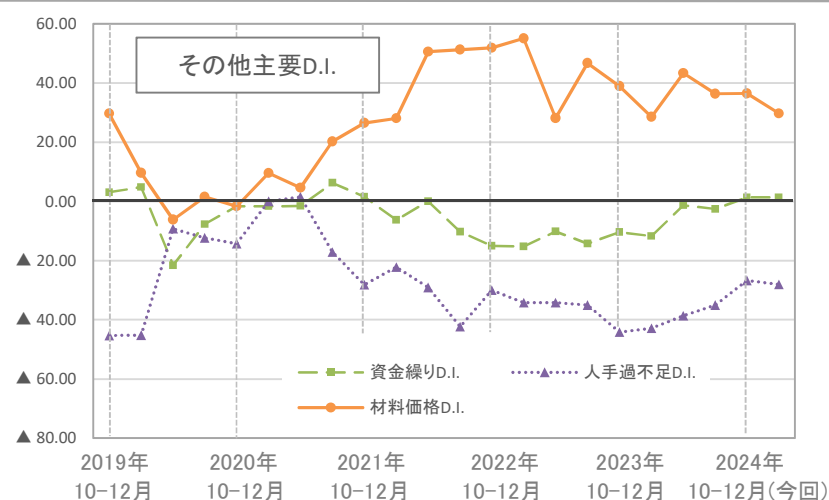




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 1.35 と前期から 5.25 ポイント上昇、東播磨地域は 7.69 と 11.39 ポイント上昇、姫路地域は▲7.14 と 10.72 ポイント上昇し、全地域では、2020年1月～3月調査以来のプラス域となっています。来期は全地域・東播磨地域、姫路地域のすべてで上昇する予想となっています。

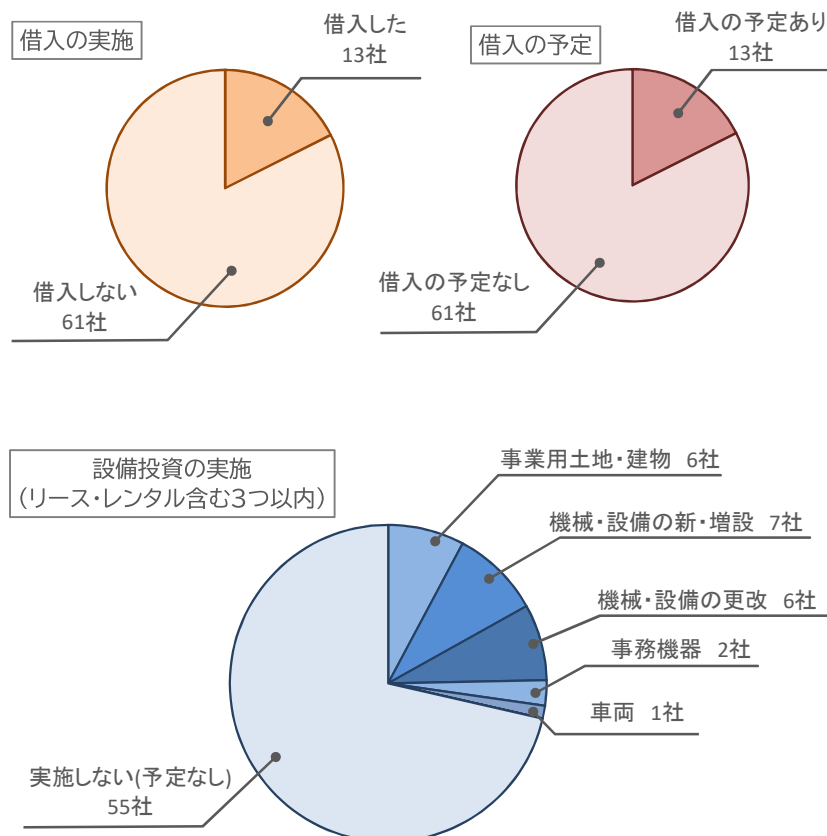
地域 (回答数)	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	75	▲ 3.90	1.35 ↑	4.05 ↑	
東播磨地域	26	▲ 3.70	7.69 ↑	11.54 ↑	
姫路地域	28	▲ 17.86	▲ 7.14 ↑	3.57 ↑	



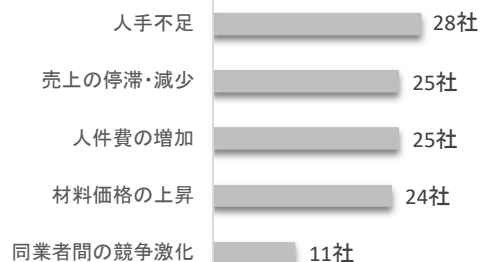
その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.が低下、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.が上昇しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.が低下、資金繰りD.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	14.29	10.81	↓	8.11	↓
収益	5.19	13.51	↑	9.46	↓
資金繰り	▲ 2.60	1.35	↑	1.35	→
人手過不足	▲ 35.06	▲ 26.67	↑	▲ 28.00	↓
材料価格	36.36	36.49	↑	29.73	↓

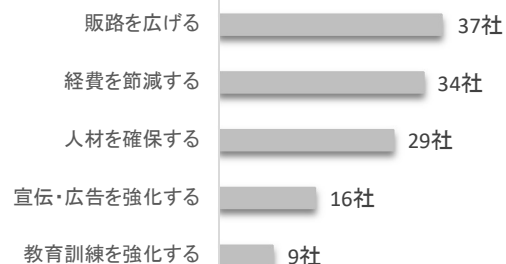


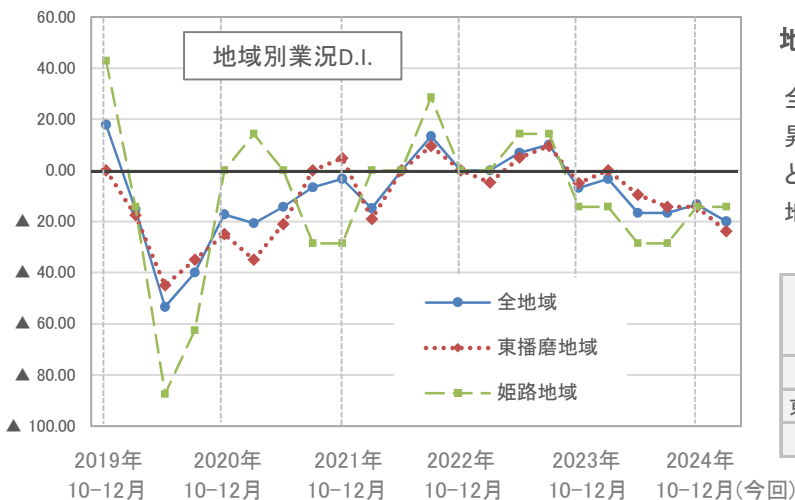
経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)



【人件費以外の経費の増加】
・修繕費・タイヤ(一般貨物自動車運送業)

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

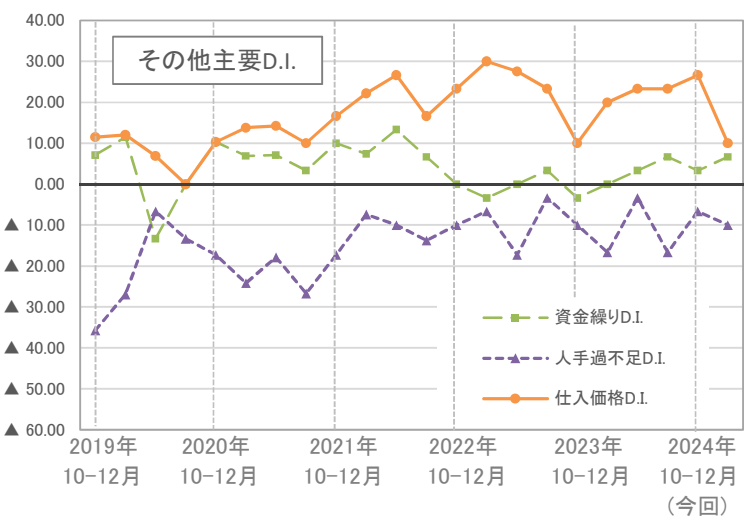




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲13.33 と前期から 3.34 ポイント上昇、東播磨地域は▲14.29 と横ばい、姫路地域は▲14.29 と 14.28 ポイント上昇しています。来期は全地域・東播磨地域が低下、姫路地域は横ばいの予想となっています。

地域	(回答数)	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	30	▲ 16.67	▲ 13.33	↑	▲ 20.00	↓
東播磨地域	21	▲ 14.29	▲ 14.29	→	▲ 23.81	↓
姫路地域	7	▲ 28.57	▲ 14.29	↑	▲ 14.29	→

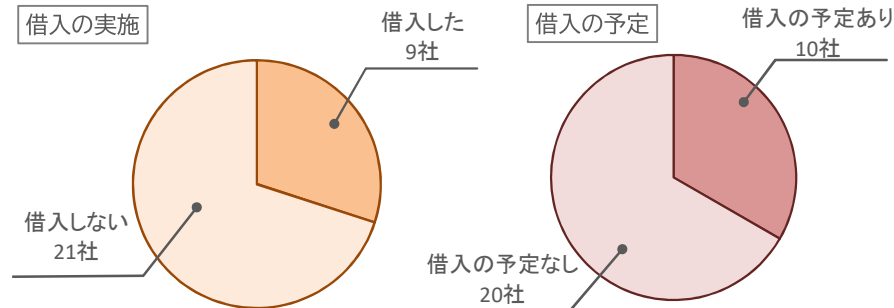


その他主要D.I.

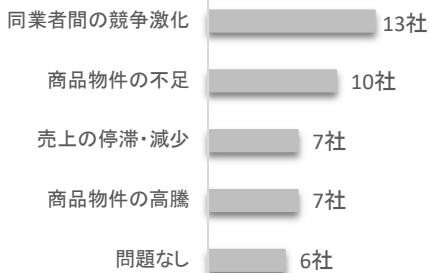
今期は、売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.・仕入価格D.I.が上昇、資金繰りD.I.は低下しています。来期は資金繰りD.I.が上昇、売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.・仕入価格D.I.が低下する予想となっています。

D.I.	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 6.67	3.33	↑	▲ 6.67	↓
収益	▲ 6.67	3.33	↑	▲ 3.33	↓
資金繰り	6.67	3.33	↓	6.67	↑
人手過不足	▲ 16.67	▲ 6.67	↑	▲ 10.00	↓
仕入価格	23.33	26.67	↑	10.00	↓

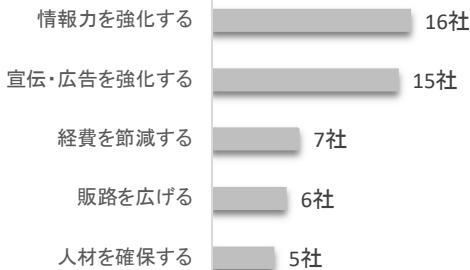
借入の実施



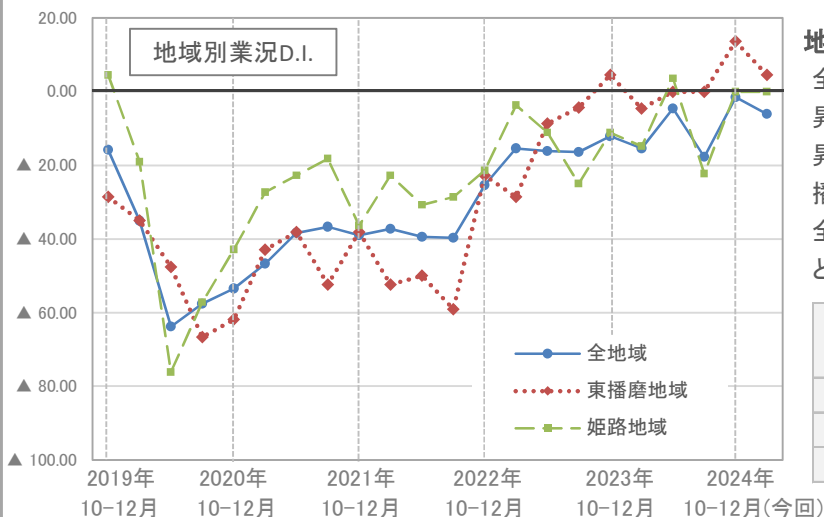
経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)



当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)



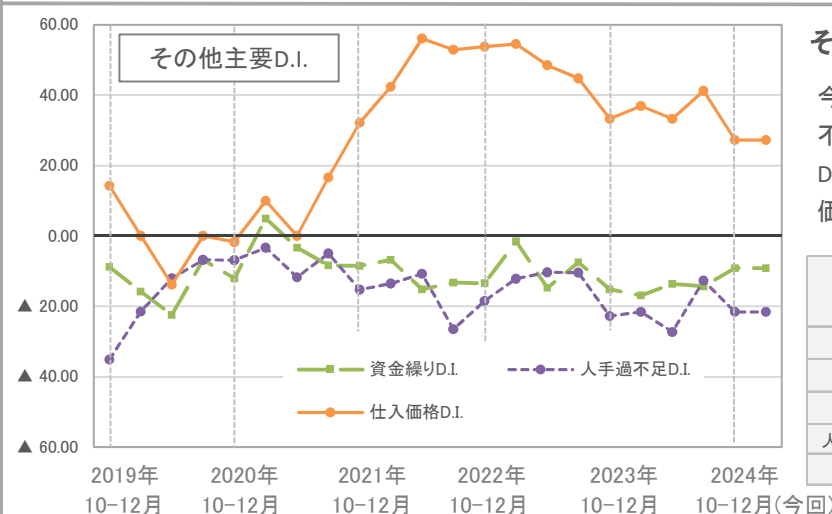
【その他の重点経営施策】・商品土地の購入(住宅販売・不動産業)



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲1.52 と前期から 16.22 ポイント上昇しています。東播磨地域は 13.64 と 13.64ポイント上昇、姫路地域は 0.00 と 22.22 ポイント上昇と全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてで上昇しています。来期は全地域・東播磨地域が低下、姫路地域は横ばいの予想となっています。

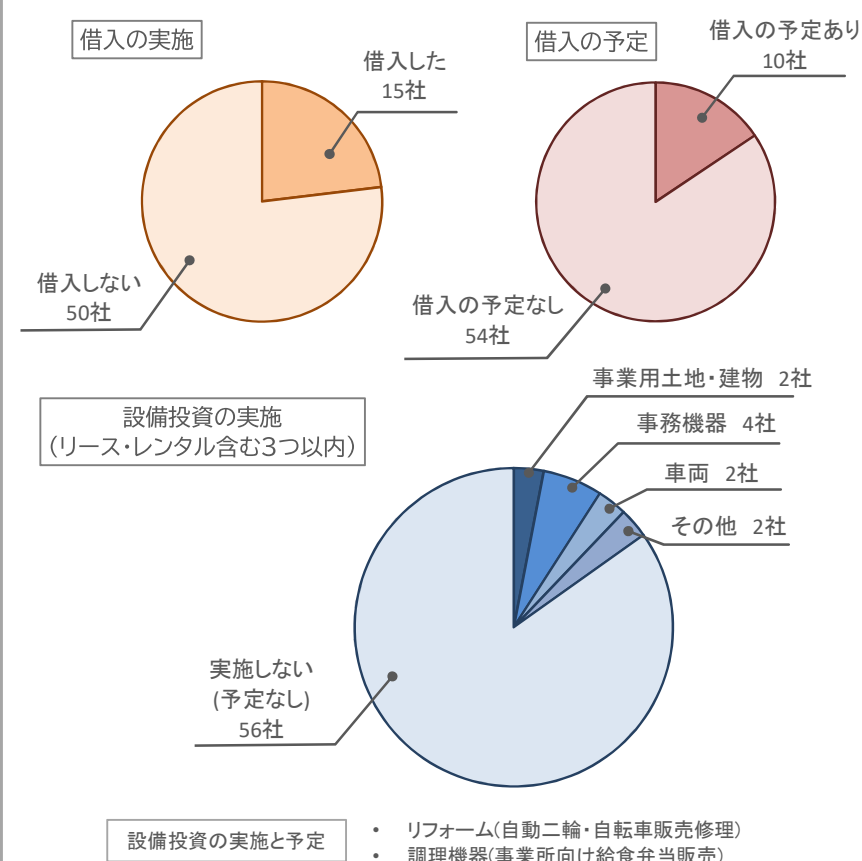
地域	(回答数)	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
全地域	66	▲ 17.74	▲ 1.52	↑	▲ 6.06	↓
東播磨地域	22	0.00	13.64	↑	4.55	↓
姫路地域	28	▲ 22.22	0.00	↑	0.00	→



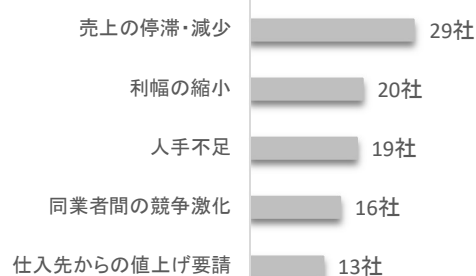
その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が上昇、人手過不足D.I.・仕入価格D.I.は低下しています。来期は売上額D.I.が低下、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・仕入価格D.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
売上額	▲ 7.94	9.09	↑	4.55	↓
収益	▲ 14.29	▲ 6.06	↑	▲ 6.06	→
資金繰り	▲ 14.29	▲ 9.09	↑	▲ 9.09	→
人手過不足	▲ 12.70	▲ 21.54	↓	▲ 21.54	→
仕入価格	41.27	27.27	↓	27.27	→

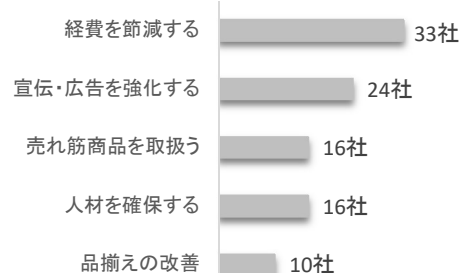


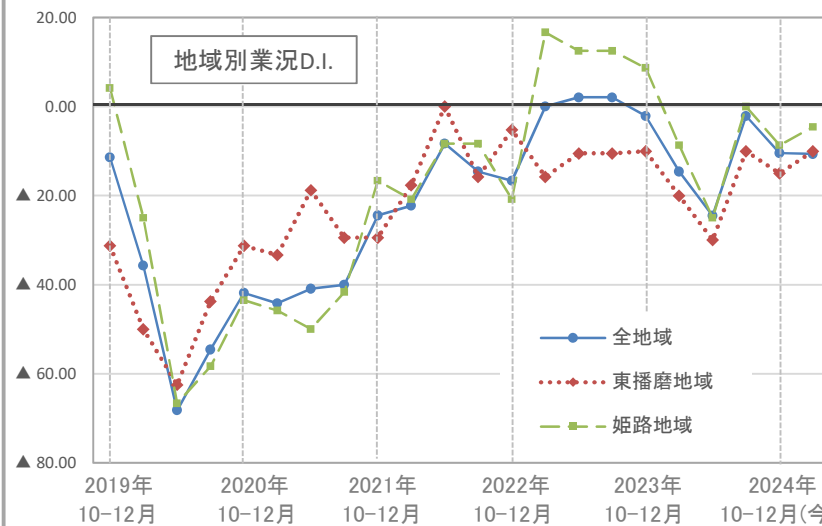
経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)



【その他の問題点】・来店客の減少(文房具小売)

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

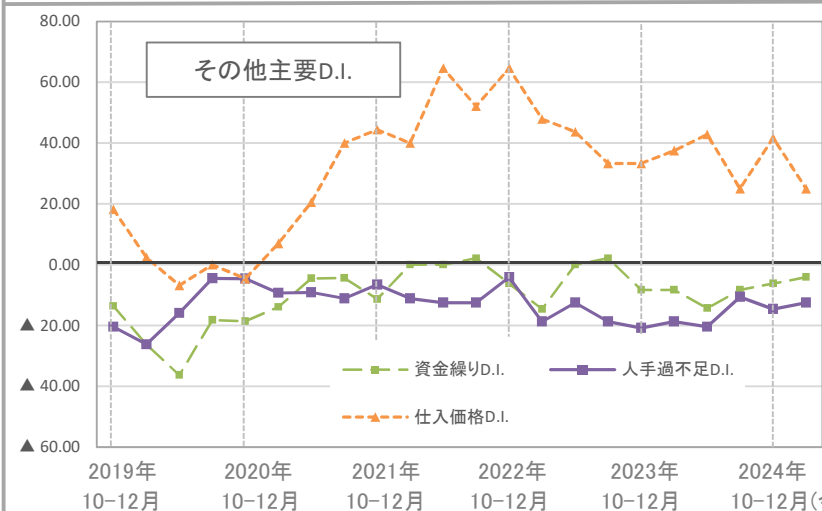




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲10.42と、前期から8.29ポイント低下しています。東播磨地域は▲15.00と5.00ポイント低下、姫路地域は▲8.70と8.70ポイント低下し、全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてで低下しています。来期は全地域が低下、東播磨地域・姫路地域は上昇する予想となっています。

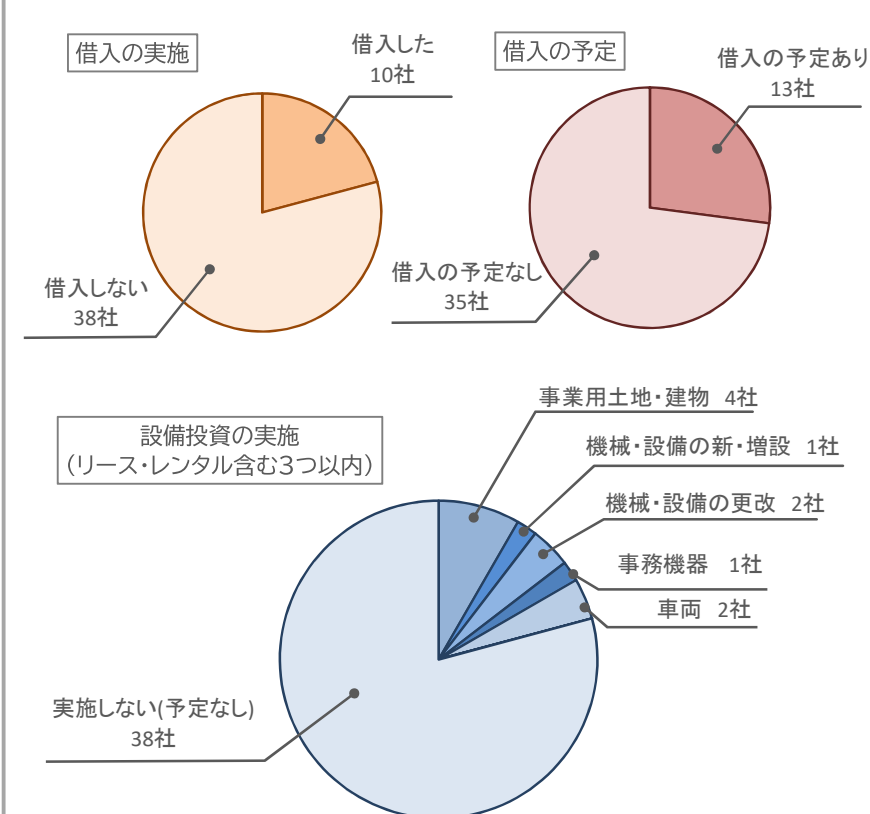
地域	(回答数)	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	48	▲ 2.13	▲ 10.42	↓	▲ 10.64	↓
東播磨地域	20	▲ 10.00	▲ 15.00	↓	▲ 10.00	↑
姫路地域	23	0.00	▲ 8.70	↓	▲ 4.55	↑



その他主要D.I.

今期は資金繰りD.I.・仕入価格D.I.が上昇、売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.は低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・仕入価格D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は上昇する予想となっています。

D.I.	2024年7 ～9月期	2024年10 ～12月期 (今回)	前期比	2025年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	12.50	10.42	↓	▲ 8.33	↓
収益	8.33	▲ 2.08	↓	▲ 22.92	↓
資金繰り	▲ 8.33	▲ 6.25	↑	▲ 4.17	↑
人手過不足	▲ 10.64	▲ 14.58	↓	▲ 12.50	↑
仕入価格	25.00	41.67	↑	25.00	↓



経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)

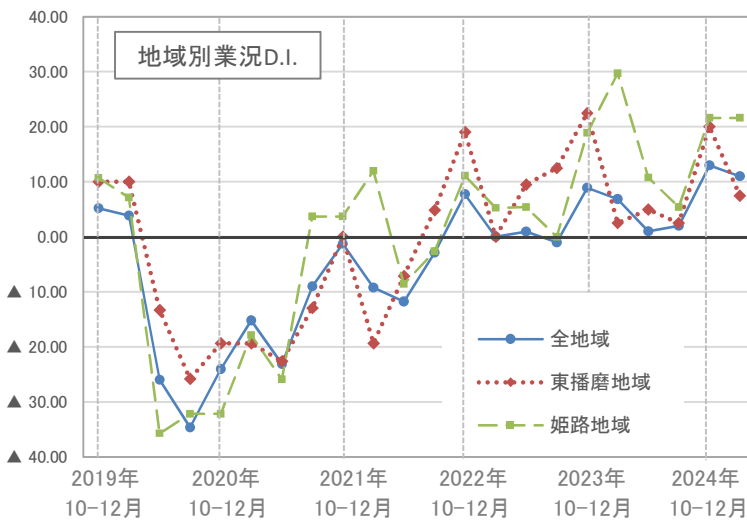
売上の停滞・減少	22社
同業者間の競争激化	17社
人手不足	9社
利幅の縮小	8社
人件費の増加	7社

【その他の問題点】・事業承継(木材販売)

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

販路を広げる	39社
情報力を強化する	17社
経費を節減する	11社
人材を確保する	9社
品揃えを充実する	5社

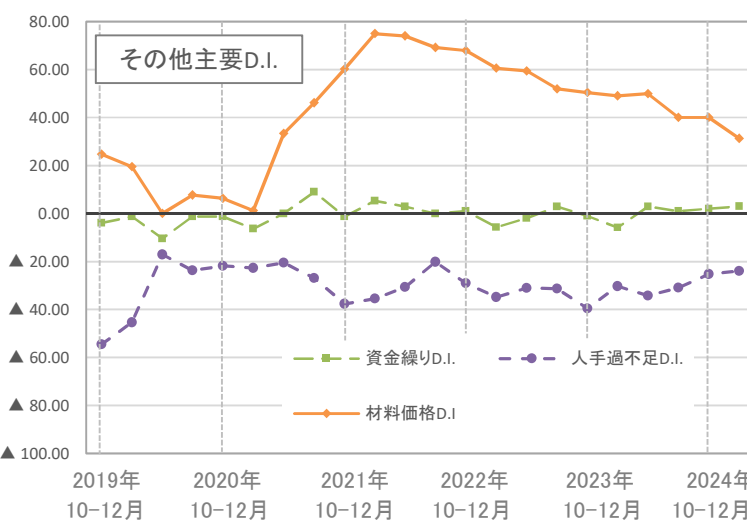
【その他の重点経営施策】・事業承継(建設資材販売)
・事業承継(木材販売)



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 13.00 と前期から 11.00 ポイント上昇、東播磨地域は 20.00 と 17.50 ポイント上昇、姫路地域は 21.62 と 16.21 ポイント上昇となり、全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてで前期より上昇しています。来期は全地域・東播磨地域が低下、姫路地域は横ばいの予想となっています。

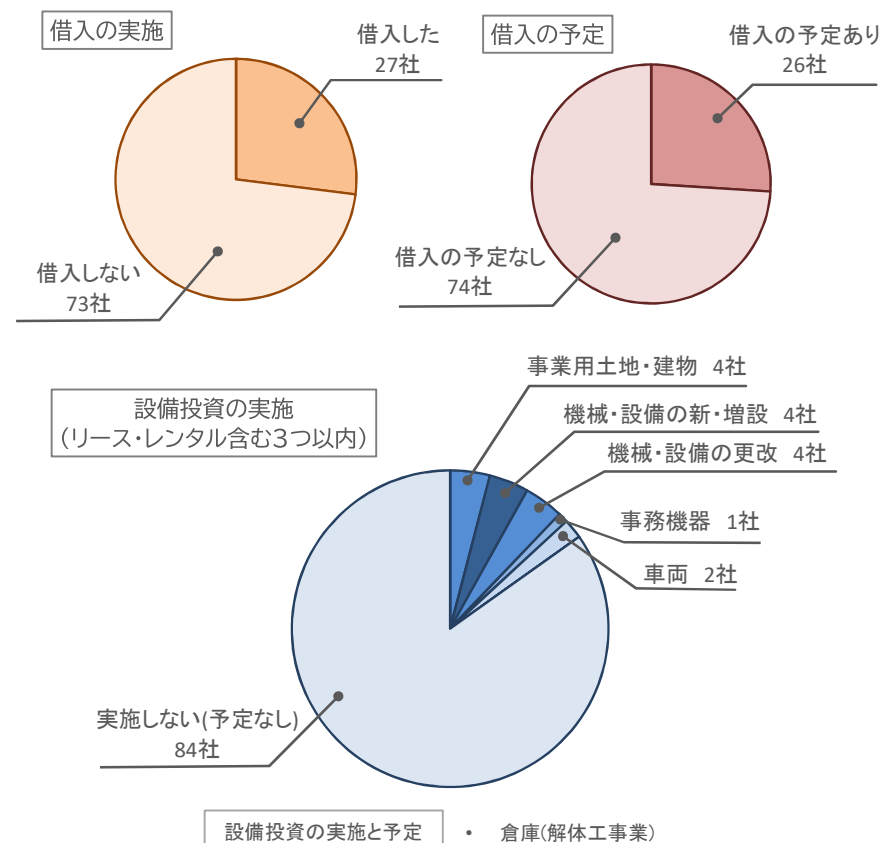
地域	(回答数)	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
全地域	100	2.00	13.00	↑	11.00	↓
東播磨地域	40	2.50	20.00	↑	7.50	↓
姫路地域	37	5.41	21.62	↑	21.62	→



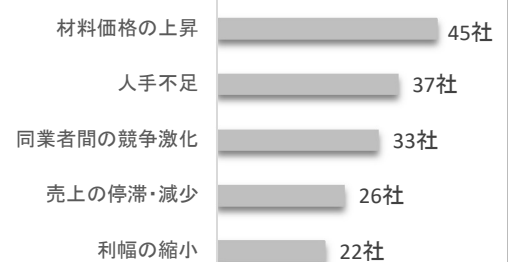
その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.人手過不足D.I.が上昇、材料価格D.I.は前期と横ばいの結果となっています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・材料価格D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は上昇する予想となっています。

D.I.	2024年7～9月期	2024年10～12月期(今回)	前期比	2025年1～3月期(予想)	今期比
売上額	7.00	17.00	↑	5.05	↓
収益	7.00	13.00	↑	2.02	↓
資金繰り	1.00	2.00	↑	3.03	↑
人手過不足	▲ 31.00	▲ 25.25	↑	▲ 24.00	↑
材料価格	40.00	40.00	→	31.31	↓

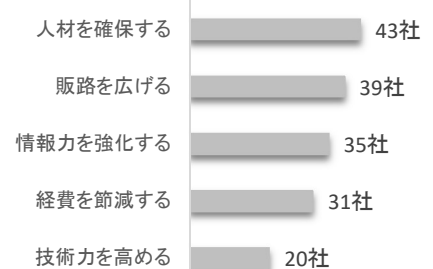


経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)



【その他の問題点】 ・建物の老朽化(給排水衛生設備)

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

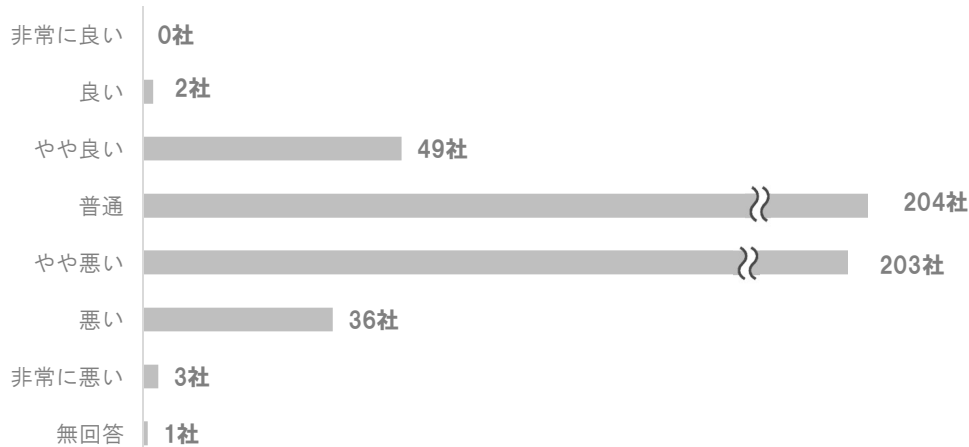


特別調査▶▶ 「2025年(令和7年)の経営見通し」

回答企業 498社 回答率 97.8%

問1

貴社では、2025年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



・【やや良い・良い・非常に良い】の合計 51社（一年前の同調査 45社）

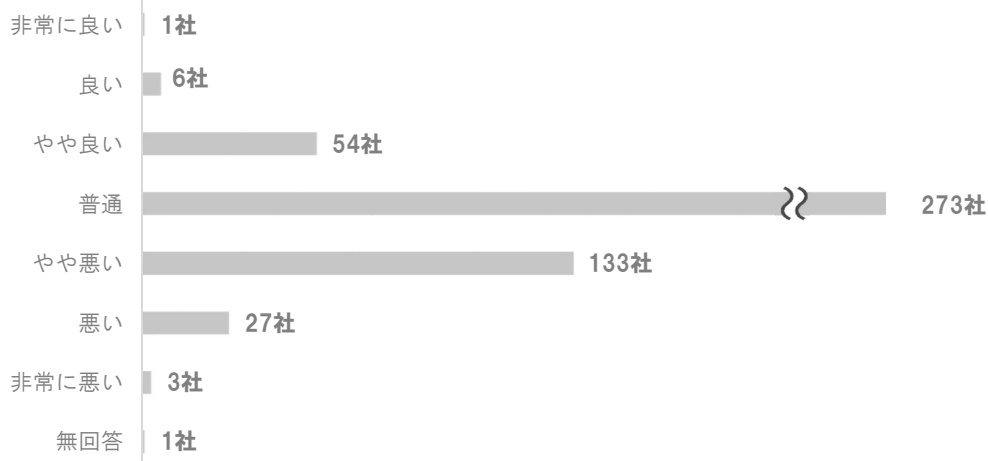
・【やや悪い・悪い・非常に悪い】の合計 242社（一年前の同調査 250社）

2025年日本の景気の見通しD.I. ▲38.43（一年前の同調査 ▲40.67）

▶▶ 2025年日本の景気の見通しについて、「普通」と回答した企業が 204社(東播磨地域 93社、姫路地域 72社、朝来・神崎・加西地域 39社)で最多となっています。次いで「やや悪い」203社、「やや良い」と 49社が回答しています。2025年日本の景気見通しD.I.は、マイナスながら一年前の同調査より 2.24ポイント上昇しています。

問2

貴社では、2025年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



・【やや良い・良い・非常に良い】の合計 61社（一年前の同調査 58社）

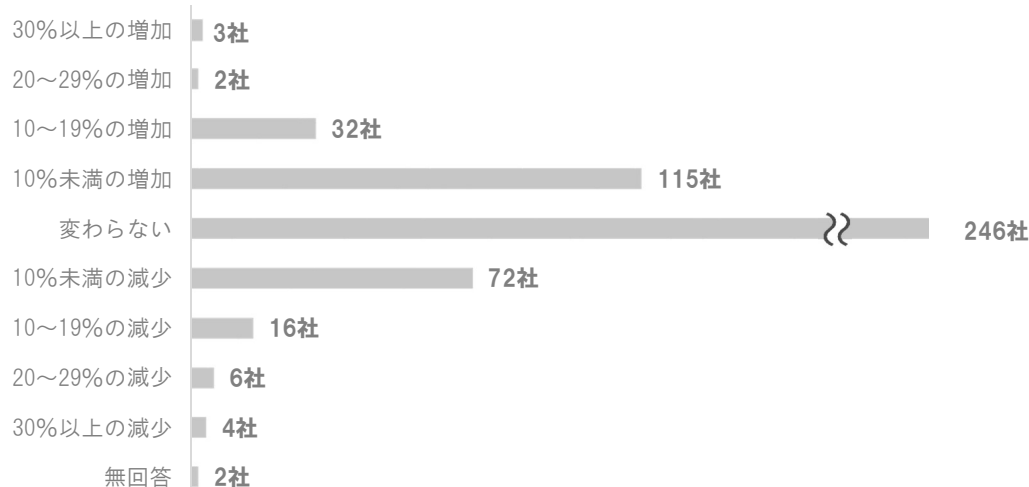
・【やや悪い・悪い・非常に悪い】の合計 163社（一年前の同調査 142社）

2025年自社の業況(景気)の見通しD.I. ▲20.53（一年前の同調査 ▲16.67）

▶▶ 2025年の自社の業況(景気)の見通しについて、「普通」と回答した企業が 273社(東播磨地域 114社、姫路地域 99社、朝来・神崎・加西地域 60社)で最多となっています。次いで「やや悪い」133社、「やや良い」と 54社が回答しています。2025年自社の業況(景気)見通しD.I.は、一年前の同調査より 3.86ポイント低下しています。

問3

2025年において貴社の売上額の伸び率は、2024年に比べておおよそのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



・【10%未満～29%増加、30%以上の増加】の合計 152社（一年前の同調査 145社）

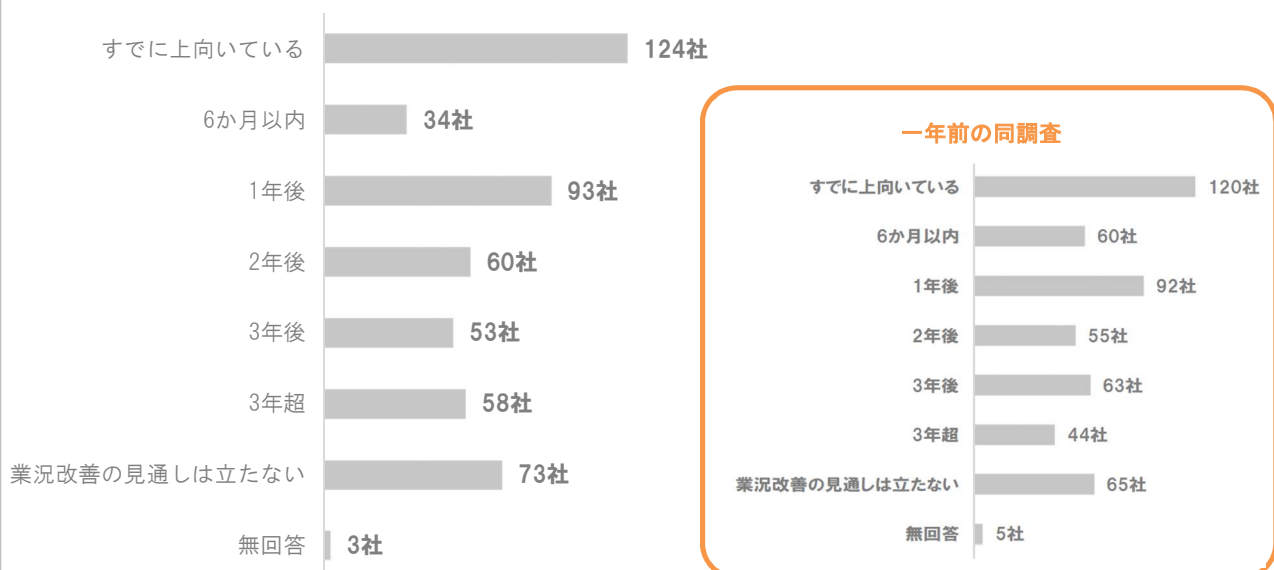
・【10%未満～29%減少、30%以上の減少】の合計 98社（一年前の同調査 106社）

2024年と比較した2025年の自社売上額の伸び率D.I. **10.90**（※一年前の同調査 **7.75**）

» 2024年と比較した2025年の自社売上額の伸び率について、「変わらない」と回答した企業が 246社（東播磨地域 104社、姫路地域 84社、朝来・神崎・加西地域 58社）で最多となっています。次いで「10%未満の増加」115社、「10%未満の減少」と 72社が回答しています。2024年と比較した2025年の自社売上額の伸び率D.I.は、一年前の同調査より 3.15ポイント上昇しています。

問4

貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



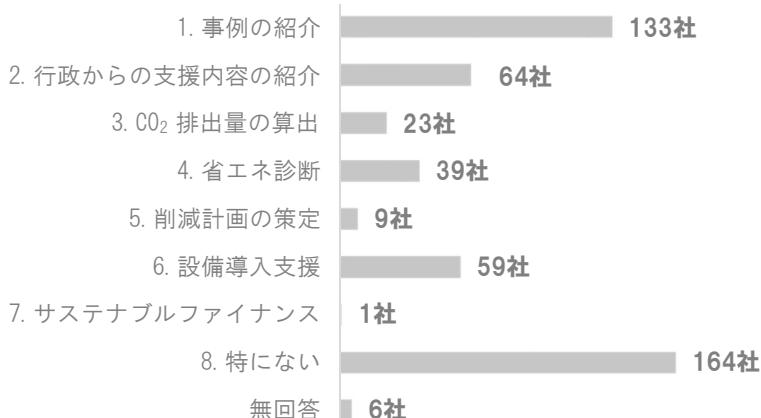
» 自社の業況が上向く転換点について、「すでに上向いている」と回答した企業が 124社（東播磨地域 39社、姫路地域 68社、朝来・神崎・加西地域 17社）で最多となっています。次いで「1年後」93社、「業況改善の見通しは立たない」と 73社が回答しています。

脱炭素化への取組み（具体的な例は下の枠の中をご覧ください。）についてお伺いします。
貴社は、脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。1～8の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。また、貴社は、信用金庫業界が地域のために積極的に下の枠の取組みを行っていることを知っていますか。9～0の中から1つ選んでお答えください。

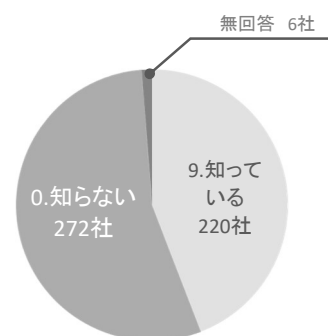
脱炭素化に向けた取組みの事例

情報提供：コスト削減事例の紹介、行政からの支援内容の紹介
現状把握：CO₂排出量の算出サービスの紹介
計画策定：省エネ診断の紹介、CO₂排出量削減計画の策定支援
対策実行：LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援
資金供給：サステナブルファイナンス(SDGs・脱炭素化対応融資)

期待する取組み



取組みについて



» 脱炭素に向けた信用金庫業界に期待する取組みについて、「特にない」と回答した企業が164社(東播磨地域 69社、姫路地域 61社、朝来・神崎・加西地域 34社)で最多となっています。次いで「事例の紹介」133社、「行政からの支援内容の紹介」64社と続いています。また、脱炭素に向けた取組みを信用金庫業界が行っていることについては、過半数を超える272社が「知らない」と回答しています。

※ 本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫がその正確性および完全性を保証するものではありません。

当金庫は、加古川市と「ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しています。



“よろず相談所”
但陽信用金庫

<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

発行日：2025年1月7日

本店 加古川市加古川町溝之口772 TEL 079-422-7721 FAX 0120-200-707
生野本部 朝来市生野町口銀谷511 TEL 079-679-2253

